

Catalyst アクセスポイント用 Cisco Embedded Wireless Controller

目次

製品の概要	3
ライセンス	5
ソフトウェア要件	6
保証情報	7
シスコの環境保全への取り組み	7
シスコおよびパートナーの提供サービス	8
発注情報	8
Cisco Capital	8
文書の変更履歴	9

製品の概要

Catalyst アクセスポイント用 Cisco Embedded Wireless Controller (EWC-AP) は、最先端のコントローラである Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラと最新の Wi-Fi 6 アクセスポイントである Cisco Catalyst 9100 アクセスポイントを組み合わせて、進化と拡大を続けるお客様の組織にクラス最高レベルのワイヤレスエクスペリエンスをもたらす次世代の Wi-Fi ソリューションです。

Cisco Catalyst 9100 アクセスポイントに組み込まれた 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラにより、組織はエンタープライズクラスの復元力、セキュリティ、およびシンプルな IT を活用してシングルまたはマルチサイト エンタープライズ環境をサポートできます。

インテントベース ネットワーキングと Cisco DNA 向けに構築された EWC-AP により、お客様は、インテントベース ネットワーキングのどの過程においても、他のベンダーが提供できないインテリジェンス、自動化、人間の知識を利用して複雑さの軽減、IT の最適化、運用コストの削減を実現できます。

表 1. ハイライト

メトリック	値
アクセスポイントの最大数	最大 50*
最大クライアント数	最大 1000*
WLAN の最大数	16
展開モード	Cisco FlexConnect
サイトあたりの FlexConnect AP の最大数	50
ライセンス	スマートライセンス対応
オペレーティングシステム	Cisco IOS XE ソフトウェア
管理	Cisco DNA Center 1.3.2、統合 WebUI、モバイルアプリケーション、サードパーティ (オープン標準 API)
ポリシーエンジン	Cisco Identity Services Engine (ISE) 2.2、2.3、および 2.4
アクセスポイント	Cisco Catalyst 9100 アクセスポイントおよび Aironet 802.11ac Wave 2 アクセスポイント (Catalyst 9105AXW および Wave 2 アクセスポイントはクライアントサービスモードでのみ動作)

* EWC を実行する Cisco Catalyst 9105AXI、9115AX、および 9117AX シリーズアクセスポイントは、最大 50 のアクセスポイントと 1000 のクライアントをサポートします。IOS-XE 17.12.1 リリース以降の Catalyst 9120AX、Catalyst 9124AX、および Catalyst 9130AX では、最大スケールは以前のリリースの 100 AP から 50 AP、2000 クライアントから 1000 クライアントに削減されます。

表 2. 機能と利点

機能	利点
耐障害性	<ul style="list-style-type: none"> ● 2 台の 9100 アクセスポイントでアクティブコントローラとスタンバイコントローラを同時に動作させて冗長性を確保することにより、計画外のイベントが発生してもネットワーク、サービス、およびクライアントの常時稼働を維持します。 ● シームレスなソフトウェアアップデートにより、重大な問題を迅速に解決したり、最小限のダウンタイムで新しいアクセスポイントを導入したりできるようになります。
Security	<ul style="list-style-type: none"> ● 不正 AP 検知、分類、および封じ込め。 ● EWC-AP での 802.1X サプリカントのサポート。 ● ウォールドガーデンと DNS ACL。
管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動化とアシュアランスのための Cisco DNA Center。 ● 導入、プロビジョニング、および監視のためのダッシュボード (Web ブラウザ) と使いやすいモバイルアプリケーション。 ● プログラム可能なインターフェイスを使用する標準ベースの相互運用性ツール。 ● NETCONF と YANG によるオープン標準ベースのプログラマビリティ。
Guest	<ul style="list-style-type: none"> ● 中央 Web 認証、ローカル Web 認証、および BYOD。 ● Cisco Spaces の統合による関連するゲストのエクスペリエンスのパーソナライズ。
インテリジェントキャプチャ	<ul style="list-style-type: none"> ● インテリジェントキャプチャはネットワークを調査して、Cisco DNA Center に詳細な分析を提供します。インテリジェント キャプチャでは、240 を超える異常を追跡し、すべてのパケットをオンデマンドですぐに確認できるため、オンサイトのネットワーク管理者のような役割を果たします。この機能を使用すると、ワイヤレスネットワークに関して詳しい情報に基づいた意思決定を行うことができます。
Apple 機能	<ul style="list-style-type: none"> ● Apple 社とシスコは相互連携し、シスコのテクノロジーをベースとするソリューションを開発し、社内ネットワーク上での iOS モバイルエクスペリエンスを最適化しました。iOS 10 の新機能とシスコの最新ソフトウェアやハードウェアを組み合わせることにより、ネットワーク インフラストラクチャをさらに効果的に活用し、すべてのビジネスアプリケーションでユーザーエクスペリエンスを向上できるようになりました。 ● コラボレーションの中心にあるのが Cisco WLAN および Apple デバイス間の独自のハンドシェイクです。このハンドシェイクにより、Cisco WLAN は最適な Wi-Fi ローミングエクスペリエンスを Apple デバイスに提供することができます。さらに、Cisco WLAN は Apple デバイスを信頼し、Apple デバイスで指定されたビジネスに不可欠なアプリケーションを優先的に処理します。この機能はファストレーンとも呼ばれます。
Wi-Fi 6 (802.11ax) および RF 機能	<ul style="list-style-type: none"> ● Cisco RF 特定用途向け集積回路 (ASIC) : RF ASIC を搭載した 9100 アクセスポイントでは、高度な RF スペクトル解析を実行できるうえ、Cisco CleanAir、ワイヤレス侵入防御システム (wIPS)、FastLocate、動的周波数選択 (DFS) 検出などの機能が提供されます (* 将来的にサポート)。 ● アップリンク/ダウンリンク OFDMA : 直交周波数分割多元接続 (OFDMA) ベースのスケジューリングにより、帯域幅をリソースユニット (RU) という小さな単位に分割します。RU は個々のクライアントに対してダウンリンクとアップリンクの双方向で割り当てることができ、オーバーヘッドと遅延の軽減につながります。 ● MU-MIMO : Multiple-Input Multiple-Output (MU-MIMO) により、アクセスポイントにおいてクライアントデバイス間で空間ストリームを分割できるようになるため、スループットが最大化されます。 ● BSS カラーリング : アクセスポイントとそのクライアントは空間の再利用 (Basic Service Set (BSS) カラーリング) によって BSS を区別し、同時伝送数を増やすことができます。 ● ターゲット起動時間 (TWT) : TWT は、クライアントがスリープ状態を維持し、あらかじめスケジュールされた (ターゲット) 時間のみ起動してアクセスポイントとデータを交換できる、新しい省電力モードです。これにより、バッテリー駆動デバイスでは 802.11n および 802.11ac と比較して最大 3 ~ 4 倍の大幅な省電力を表現できます。 ● フレキシブル ラジオ アサインメント : RF 環境に基づいて、アクセスポイントが無線機の動作モードをインテリジェントに決定できるようになります。

* 組み込みワイヤレスコントローラ機能は、Wi-Fi 6E アクセスポイントではサポートされていません。詳細については、次を参照してください。
<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/wireless/catalyst-9800-series-wireless-controllers/q-and-a-c67-743152.html>

設計の見直しにより、次世代の企業に相応しい外観を提案

Catalyst アクセスポイント用 Cisco Embedded Wireless Controller は設計段階から見直して開発が行われ、凹凸が少ない滑らかな外観に仕上がっています。Catalyst 9100 シリーズ アクセスポイントの RF の優れた点と次世代のテクノロジーを取り入れ、妥協のない最高水準のワイヤレスエクスペリエンスを提供します。

Cisco DNA サポート

EWC-AP を Cisco Digital Network Architecture (Cisco DNA) と組み合わせると、総合的なネットワークの変換が可能です。Cisco DNA では、リアルタイム分析によりネットワークを十分に理解し、セキュリティ脅威をすばやく検出して封じ込め、自動化と仮想化によりネットワーク全体の一貫性を容易に実現できます。

EWC-AP と Cisco DNA の連携によって、次の機能を利用できます。

- Cisco Spaces。
- Cisco Identity Services Engine。
- Cisco DNA アナリティクスとアシュアランス。

その結果ネットワークは関係性を維持し、デジタル対応になり、組織で大いに活用されます。

ライセンス

Catalyst アクセスポイント用 Cisco Embedded Wireless Controller のライセンスは、各お客様の使用例によって異なります。

導入例 A : 組み込みワイヤレスコントローラ (EWC) は、スマートダッシュボードまたはモバイルアプリを使用し、のみ EWC を管理する小規模な展開に使用できます。この使用例では、EWC に接続するアクセスポイントに Cisco DNA サブスクリプション ライセンスとスマートライセンスは必要ありません。

導入例 B : 組み込みワイヤレスコントローラ (EWC) は、集中型マネージャから複数の EWC ネットワークを管理する必要がある分散型オフィス展開に使用できます。この導入例では、Cisco DNA サブスクリプション ライセンスとスマートライセンスが必要です。これにより、お客様は Cisco DNA Center を使用して自動化とアシュアランスを行うことができます。また、ソフトウェア メンテナンス アップデート (SMU)、AP サービスパック (APSP)、または AP デバイスパック (APDP) などの高度な復元機能に関心がある場合も同様です。

スマートライセンスの内容が不明な場合、または詳細情報が必要な場合は、[スマートライセンス](#) ページを参照してください。これにより、Cisco DNA ライセンスの管理、使用状況、およびトラッキングを簡単に使用できるようになります。これには、非常に簡素化された無期限ベースのネットワークライセンス (Network Essentials と Advantage の両方) と期間ベースのソフトウェア サブスクリプション ライセンス (Cisco DNA Essentials および Advantage) が含まれています。Cisco DNA ソフトウェア サブスクリプション ライセンスには、オンボックス機能に加えて Cisco DNA Center のロック解除された追加機能も含まれており、ネットワークでコントローラベースのソフトウェア定義型のオートメーションとアシュアランスが実現します。この組み込みワイヤレスコントローラにアクセスポイントを接続するには、Cisco DNA ソフトウェア サブスクリプション ライセンスが必要です。サブスクリプション ライセンスは、顧客がアクセスポイントを購入するときに購入します。

Catalyst アクセスポイント用 Cisco Embedded Wireless Controller は、Cisco DNA Essentials および Cisco DNA Advantage を含む両方の種類の Cisco DNA ソフトウェア サブスクリプションをサポートします。これらのライセンスでは、アクセスポイントでのシスコのイノベーションが提供され、Network Essentials と Network Advantage の永久ライセンスオプションとバンドルされて、802.1X 認証、Quality of Service (QoS)、プラグアンドプレイ (PnP) のようなワイヤレスの基本要素だけでなく、テレメトリや可視性、ステートフル スイッチオーバー (SSO)、セキュリティ制御にも対応します。Cisco DNA サブスクリプション ライセンスは、3 年、5 年、または 7 年のサブスクリプション期間で購入する必要があります。Cisco DNA ソフトウェア サブスクリプション ライセンスの有効期限が切れると Cisco DNA の機能も無効になりますが、Network Essentials と Network Advantage の機能はそのまま使えます。

注：上記のパッケージの 1 つだけを使用するために Cisco DNA Center を導入する必要はありません。Network Essentials および Advantage パッケージの詳細については、

<https://www.cisco.com/c/dam/en/us/products/collateral/software/one-wireless-subscription/q-and-a-c67-739601.pdf> を参照してください。

機能サポートの詳細については、Cisco Catalyst 9100 アクセスポイントのリリースノートを参照してください。

スマートアカウントによるライセンス管理

Cisco Smart Software Manager を使用してスマートアカウントを作成すると、デバイスやライセンスパッケージの発注およびソフトウェアライセンスの管理を、一元化された Web サイトから実施できるようになります。スマートアカウントを設定すると、日単位で電子メールアラートが送信され、アドオンライセンスの更新期限通知を受け取ることができます。スマートアカウントは、Catalyst 9100 アクセスポイントに必須です。スマートアカウントの詳細については、<https://www.cisco.com/jp/go/smartaccounts> を参照してください。

ソフトウェア要件

Catalyst アクセスポイント用 Cisco Embedded Wireless Controller は、Cisco IOS XE ソフトウェアバージョン 16.12.2 以降で動作します。

表 3. ソフトウェアの最小要件

製品番号	説明	ソフトウェアの最小要件
C9105AXI-EWC-x	Catalyst アクセスポイント用 Cisco Embedded Wireless Controller：屋内環境向け（内蔵アンテナ）	Cisco IOS XE ソフトウェアリリース 17.4.1 以降
C9115AXI-EWC-x C9117AXI-EWC-x C9120AXI-EWC-x C9130AXI-EWC-x	規制ドメイン：（x = 規制ドメイン）	Cisco IOS XE ソフトウェアリリース 16.12.2 以降
C9115AXE-EWC-x C9120AXE-EWC-x C9130AXE-EWC-x	Catalyst アクセスポイント用 Cisco Embedded Wireless Controller：要件の厳しい屋内環境向け（外部アンテナ） 規制ドメイン：（x = 規制ドメイン）	Cisco IOS XE ソフトウェアリリース 16.12.2 以降
C9120AXP-EWC-x	Catalyst アクセスポイント用 Cisco Embedded Wireless Controller：屋内向け（専門家による設置） 規制ドメイン：（x = 規制ドメイン）	Cisco IOS XE ソフトウェアリリース 16.12.2 以降

お客様の国における使用認可をご確認ください。認可状況および特定の国に対応する規制ドメインを確認するには、<https://www.cisco.com/go/aironet/compliance> [英語] を参照してください。

すべての規制ドメインで認可されているわけではありません。認可され次第、グローバル価格表に製品番号が記載されます。

保証情報

Catalyst アクセスポイント用 Cisco Embedded Wireless Controller には、制限付きライフタイム保証が付帯します。この保証は、製品を最初に購入したエンドユーザが所有または使用し続ける限り、ハードウェアに対する包括的な保証を提供するというものです。この保証には、10 日以内の代替品先行手配が含まれます。また、ソフトウェアメディアについては、90 日間、障害が発生しないことを保証します。詳細については、<https://www.cisco.com/jp/go/warranty> を参照してください。

組み込みソフトウェアは、シスコ一般条件（後述のリンクを参照）および/または任意の EULA 補遺（SEULA）、またはデバイスに読み込まれたその他のソフトウェア製品に固有のソフトウェア保証条件に従います。

シスコの環境保全への取り組み

シスコの[企業の社会的責任](#)（CSR）レポートの「環境保全」セクションでは、製品、ソリューション、運用、拡張運用、サプライチェーンに対する、シスコの環境保全ポリシーとイニシアチブを掲載しています。

次の表に、環境保全に関する主要なトピック（CSR レポートの「環境保全」セクションに記載）への参照リンクを示します。

持続可能性に関するトピック	参照先
製品の材料に関する法律および規制に関する情報	材料
製品、バッテリー、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報	WEEE 適合性
持続可能性に関するお問い合わせ	連絡先： csr_inquiries@cisco.com

シスコでは、パッケージデータを情報共有目的でのみ提供しています。これらの情報は最新の法規制を反映していない可能性があります。シスコは、情報が完全、正確、または最新のものであることを表明、保証、または確約しません。これらの情報は予告なしに変更されることがあります。

シスコおよびパートナーの提供サービス

シスコサービスは、優れたインフラストラクチャを、低リスクで迅速に実現できるよう支援します。Catalyst アクセスポイント用 Cisco Embedded Wireless Controller 向けのサービスでは、導入段階における WLAN への対応状況の評価から実装、完全なソリューションサポート、踏み込んだ内容のトレーニングに至るまでエキスパートによる支援体制を整えており、EWC アクセスポイントの計画、導入、管理、サポートを円滑に進めていただけます。ネットワークに関する、シスコサービスの比類ない専門知識、ベストプラクティス、革新的なツールにより、ネットワークにハードウェア、ソフトウェア、プロトコルを新しく導入する際のアップグレード、更新、移行にかかるコストを全体的に削減できます。シスコのエキスパートが提示する、包括的なサービスライフサイクルによって、中断を最小限に抑えた効率の高い運用を実現でき、Cisco DNA に対応したインフラストラクチャから最大限の価値を得られます。

発注情報

表 4. 発注情報

製品番号	説明
C9105AXI-EWC-x C9115AXI-EWC-x C9117AXI-EWC-x C9120AXI-EWC-x C9130AXI-EWC-x	Catalyst アクセスポイント用 Cisco Embedded Wireless Controller : 屋内環境向け (内蔵アンテナ)。 (規制ドメイン : (x = 規制ドメイン))。
C9115AXE-EWC-x C9120AXE-EWC-x C9130AXE-EWC-x	Catalyst アクセスポイント用 Cisco Embedded Wireless Controller : 要件の厳しい屋内環境向け (外部アンテナ)。 (規制ドメイン : (x = 規制ドメイン))。
C9120AXP-EWC-x	Catalyst アクセスポイント用 Cisco Embedded Wireless Controller : 屋内向け (専門家による設置)。 (規制ドメイン : (x = 規制ドメイン))。

Cisco Capital

目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital ファイナンスでは、お客様が目標の達成、ビジネス変革の実現、競争力の維持に合ったテクノロジーを簡単に導入できるよう支援します。総所有コスト (TCO) の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。100 カ国あまりの国々では、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、およびサードパーティの補助機器を購入するのに、シスコの柔軟な支払いソリューションを利用して、簡単かつ計画的に支払うことができます。[詳細はこちらをご覧ください。](#)

文書の変更履歴

新規トピックまたは改訂されたトピック	説明箇所	日付
Cisco IOS XE	17.2 で AP サポートを更新	2022 年 10 月 18 日

米国本社
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社
シンガポール

ヨーロッパ本社
アムステルダム (オランダ)

シスコは世界各国に約 400 のオフィスを開設しています。オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト (www.cisco.com/jp/go/offices) をご覧ください。

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)